1965
4 月 号
No. 137
編集兼発行
鮫川村役場
鮫川村公民館
塙町 佐藤印刷所

広報 さめがわ

4月の人口と世帯

人口	7.675(+2)
男	3.797(−1)
女	3.878(+3)
世帯数	1.233(0)

母子健康センター開所

赤ちゃん第一号 石井恵子さん

昨年十一月より塙町大滝工務店の請負で工事が進められていたが本年三月に完成し、内部施設の整備も終り、このほど一切の準備が完了して四月八日に八十数名の来賓が参加し、落成式が行なわれ、十日に開所されました。

開所の日に第一、二号

十日には早くも西野の石井利夫さんの奥さんの幸子さん西山の芳賀理男さんの娘さんで里帰りの野中恵美子さんの二人が入所し、幸子さんが十日に女子、恵美子さんが十二日に男子。十三日に入所した石井草の中川西金之助さんの嫁さん千恵子さんはその日男子を生みました。

赤ちゃん第一号の幸子さんの娘さんには村長さんが名付親となり、恵まれた子の恵子と名づけられました。

センターの係員

センターの嘱託医師には診療所の増山所長があたり、助産婦は現在のところ、角田キワ、中井シゲ、近藤シゲ、前田シゾの四人が交替で勤務し保健関係は金沢保健婦が担当しています。

用務員は東野の鋼木国子さんが住み込みで勤務し、給食や雑務をうけもっています。給食は棚倉保健所の川音栄養士の献立により栄養豊富な完全給食が実施されています。



村の婦人層から待たれていた母子健康センターは4月10日に開所。その日から続けて3人の元気な赤ちやんが生れ、お母さんもみな元気です

花婦相談所の利用

農村の若い人達が都会に就職する機会が多くなり、農家のあととりや、お嫁さんが不足して、たいへん困っております。これを解決するには、もうかる農業にすることが大切ですが、とりあえず、県農業会議や村の農業委員会に農村花嫁相談所が設けられ、お嫁さんのお世話をすることになっていますので御協力と御利用をお願いします。

一、相談所　鮫川村農業委員会事務局

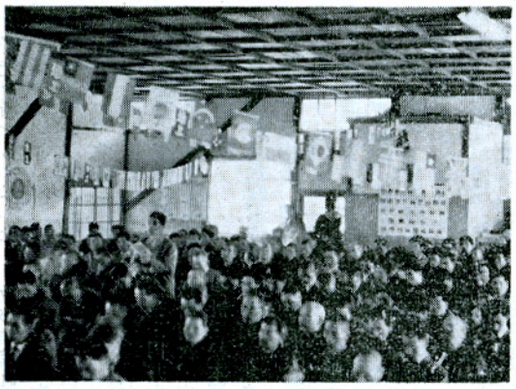
二、相談及び申込は機密保持のため秘密の取扱いとします。

三、申込用紙は農業委員会に準備してあります。

四、奨励金の贈呈

この相談所で結婚が成立したもの、または他町村より花嫁を仲人した方には予算の範囲内で祝金（奨励金）を贈呈いたします。

（農業委員会）



目ざましい発展を続けている農協の総会は4月10日公民館で開かれ、多数の組合員が出席して新年度計画を決定しました。

区長さんがかわる

二年間の任期が満了になつた区長さん方は各区の総会で後任者の推薦が行われ、三月二十九日に開かれた村議会で次のとおり選任することに同意され、四月五日に役場会議室で村長から辞令が交付されました。

次のうち長は区長、代は代理、保は保健委員です。

※

西野……(長)北条栄(代)高坂正雄(保)矢吹一二
西山……(長)水野馨(代)斉藤武(保)芳賀一
中野……(長)生田目長治(代)大河内淳一(保)高木定典
東石……(長)渡辺正佳(代)森宗一(保)前田照
富田……(長)吉保重利(代)鷲野谷己之二(保)松本一郎
渡瀬……(長)芳賀洋郎(代)蛭田喜代次(保)近藤陸男
青生野……(長)森田一雄(代)岡部実(保)矢吹由栄

※

新任校長の横顔

ながらく本村学校教育の振興につくされた小滝鮫小校長は健康が思わしくなく退職し、松本鮫中校長は塙小校長に栄転。作山西野小校長は藤原小に転出しましたので、次の方々が新しく赴任されました。次にその横顔を紹介します



鮫中　三森満雄(50)
昭和十一年福島師範卒
前任校　矢祭町関岡小学校

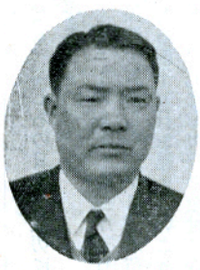




鮫小　森田　清(50)
昭和十一年京城師範卒
前任校　鮫川村西山小学校



西野小　古川一郎(46)
昭和十三年福島師範卒
前任校　勿来市第一小学校



西山小　小山田伸(44)
昭和十六年福島師範卒
前任地　県教委石川出張所

農委主事に芳賀さん

岡部さんの退職以来、ながらく空席になつていた農業委員会の主事に本村渡瀬出身の芳賀栄郎さん(38)が四月一日付で任命されました。

芳賀さんは、昭和二十年に東白川農商高を卒業後に県立農業講習所を出て、農業改良普及員の資格をとり県農業会に就職、その後矢祭町農業共済組合に技師として勤務していました。

会長に蛭田さん
第十三回婦人会総会

三月三十一日に村公民館で開かれ、五十数名の会員が出席し、渡瀬分会の芳賀花恵さんを議長に三十九年度の事業報告と七八、八五五円にのぼる会計決算報告、花嫁衣裳(モーニングを含む)の貸出による特別会計は一〇〇、七五〇円の貸出料をあげ一〇九、一五六円を次年度に繰越しました。

次いで役員改選に入り次の役員を詮衡委員をあげて選び来賓祝辞のあと、石田村長の講演があり、総会を閉じました。



四十年度の新役員

会長…蛭田ケイ
副会長…森クノ、松本テツ
会計…近藤シゲ
分会長…須藤美代子(西野)、松本キノ(西山)、円井モト(中野)、吉田ヨシノ(東石)、国島クラ(富田)、蛭田フサ(渡瀬)、大竹ヨシ子(青生野)

写真は事業報告を行なう蛭田さん。

自立農家の研究協議会

農業の近代化をはかるため自立農家の育成が呼ばれていますが、県農業会議では、四十年度から、県内の八地区を選び、自立経営農家の研究を進めることになりました。

本村もその一地区に選ばれ会員の推薦依頼がありましたので各大字より次の方々を推薦しました。この会は年二回ていど研究資料をもとにした協議会を開きます。

西野…鈴木好美、緑川多気志、石井利夫、北条平、舟木克臣
西山…水野正、関根功男、松崎清次、我妻隆、関根乙夫
中野…湯座和男、水野正広、高木勝美、大河内平、円井七之助
東野…中川西一美、鈴木武、蛭田武彦、渡辺朗、荒川忠
富田…青戸代吉、船木彦助、生田目定之助
渡瀬…金沢寿光、星栄、小松一男、芳賀文雄
青生野…石井重春、長井進一、長久保光市、土手内隆男

農改生改の新役員

村の農業改良推進員と生活改善推進員の協議会では、このほど総会を開き役員を次のとおり改選しました。

農業改良推進員
会長…円井七之助、副会長…松崎清次、庶務…藤田好幸、会計…松本源一、幹事…中川西春美、北条久弥

生活改善推進員
会長…湯座スイ、副会長…須藤美代子、庶務…芳賀喜代、会計…宗田キン

団長に円井氏

任期満了による村消防団(団員三六四名)の役員は次のように任命替になりました。

団長…円井彦兵衛(新)
副団長…前田照(新)
訓練部長…蛭田藤留(再)
分団長…小松誠(中野)、増子義兄(西野)、関根仁(西山)、芳賀太司(渡瀬)、円井政利(東石)、青戸敏哉(富田)、矢吹由栄(青生野)


円井団長、前田副団長、蛭田訓練部長

あいさつ

このたび団幹部の任命替により不肖私が団長の重責を負うことになりました。もとより非才の者でありますが、村長さんや幹部各位の御指導御援助と村民皆さんの御協力により、この重責を果すために最善の努力を尽す所存でありますから宜しくお願いします。

なお円井前団長さんの永年にわたる御尽力に敬意と感謝の意を表します。

(円井彦兵衛)

大切な苗しろ管理

ビニール畑苗しろでは、生育中期以降の温度調節とかん水回数を極力節減することが重要です。

保温折衷苗しろでは、除紙期がおくれてむれ苗になったり、床面が硬化して苗とりが困難になりますから温床紙(ポリエチレンビニール)の被ふく日数は七日も、苗しろの日数を適切にすることです。

ビニール畑苗しろ三十五日
保温折衷苗しろ四十日。水苗しろ四十五日を越えないようにし、老化した苗の植付はさけたいものです。とくに早生種は晩生種より一葉期位早植して下位分けつの確保につとめるようにすることです。

次に、四月末から五月上旬にかけての晩霜に対しては保護苗しろでは、除紙直後に被害を受けやすいので、気象予報に充分注意し、危険温度が予想された時には、保温折衷苗しろにあつては、夜間深水とするとか、ビニール畑苗しろでは夜間だけでもビニールを被うことが大切です。

(農政部農業改良課)

村のあゆみ ㉑

阿武隈高地の開発

村長　石田卯子八

今野源八郎東大教授を委員長とする県南総合開発調査委員会は、先日最終報告書をまとめて提出しました。

この大要は中間報告のあったとき広報一三〇号(九月二十日)でお知らせしましたが、私の指摘した山地開発、林野利用のことも若干とりいれられております。

しかし、白河を中心として計画をまとめようとしたためか、東白川地方が副次的にとりあつかわれた傾向があり、特に阿武隈山系の特異性と開発については、一応なでてみた程度のものになっています阿武隈高地は、いうなれば本県の中、浜、会津の三方部のわけ方に対して、一つの独立した方部と考えるべきであろうと思います。

山脈ではあるが高山峻岳はない。

大平洋の海洋気象の影響を直接うける。

交通不便で縦貫する道路はない。

国有林が多い。

耕地はせまく、傾斜地階段地が多い。

かつて主要な農村の所得源であつた木炭生産は衰退の一途をたどり、馬産地の名声は完全に返上した、産業構造は急速に転換を迫られている地域であります。

この際、この地域の開発には、国も県も前向きの姿勢で望んでもらわなければならないと思うのです。

先ず開発の動脈となる大規模な縦貫道路の開発が必要であり、横断路線の整備も急ぐべきであります。

産業面では広大な国有林野の利用を促進して、畜産用地の造成を大規模に行うべきでありましょう。

地域の特性からみて、開墾による草地造成は、部分的なものになるでしょうが、放牧場を考える場合、その利用率は非常に高いものになります

観光資源としての山を考える場合、遭難のおそれがなく誰でも気軽な軽装で登山をたのしみ得る魅力は生かすべきであるし、湧出量と泉温で遜色ある温泉群も、加温施設の整備と、もの静かな山郷の環境によつて補える望みは持てるわけです。

また関東経済圏の北限の中にはいつてきており、新産都市の隣接地帯として、ベットタウンの役割を果すことも考えられ、今後に大きな期待をかけたいと思います。

実質上中通りでも浜通りでもないこの地域は、自然的人文的条件が非常にちがつていますから、その開発は独自の観点に立たなければなりません。

▶今月の納税◀

保険税第1期分と
軽自動車税です。

納期限……4月25日

納期内完納に御協力下さい

議会だより

第三回村議会定例会

予算村会といわれる第三回議会定例会が去る三月十二日に招集され五日間の日程で昭和四十年度の予算案等、十五の議案を審議しました。

昭和四十年度の予算の内容等については、前号に掲載されましたが、第三回議会の付議事件とその結果は次のとおりです。

第一日（開会・提案）

(1)会議録署名議員の指名（十四番中川西、十五番金沢省）

(2)会期の決定（六日間）

(3)例月出納検査結果報告

(4)議案第五号～議案第一九号まで一括上程。

議案第五号　昭和四十年度鮫川村一般会計予算。

議案第六号　昭和四十年度鮫川村国民健康保険特別会計予算。ほか十三件。

第二日、及び第三日目は議案調査のため休会。

第四日（総括質問）

代表者による総括質問に入る。

湯座議員＝営農指導の在り方及び消防団の運営対策、児童の福祉対策等について。

蛭田議員＝農業構造改善事業の指導体制と今後の見通しについて、その他三件。

星議員＝主要地方道の開発促進について、他一件。

鈴木議員＝戸草分校の今後の処理について、他二件。

大竹議員＝村有財産の確保と維持管理について。他六件について質問を行い、村長よりそれぞれ答弁がありつづいて各議員より関連質問を行なった。（傍聴者、婦人会員等約三五名）

第五日（討論、表決）

前日に引き続き関連質問を行った後、討論に入る。

反対討論者はなく、藤田(佐)議員が賛成意見を述べ、ただちに表決に入る。採決の結果起立多数により議案第五号～第十九号は原案どおり可決。

会期六日間のところ付議事件の審議が終了したので日程を一日繰り上げ閉会になりました。

第四回議会臨時会

去る三月二十九日に第四回鮫川村議会臨時会が招集されました。付議事件と結果は次のとおり。

1　会議録署名議員の指名（十六　藤田(佐)議員、十七番関根議員）

2　会期の決定（一日間）

3　報告

(1)村立西野小及び渡瀬小中学校並び農協の臨時監査に関する結果報告

(2)陳情、請願に関する報告

4　議案審議

(1)議案第二十号　昭和三十九年度鮫川村一般会計補正予算（原案可決）

(2)議案第二十一号　昭和三十九年度鮫川村国民健康保険特別会計補正予算（原案可決）

(3)議案第二十二号　区長及び区長代理選任に同意を求めることについて（原案に同意）

(4)議案第二十三号　保健委員の任命に同意を求めることについて（原案に同意）

（議会事務局）



密林を開いて開発の路線は進む……

有毒植物から家畜を守ろう

冬の長い間暗いうまやにおしこめられていた家畜も、春のうららかな日光にあたる機会が多くなつて来ますが、今まで家畜は、暖いうまやの中でわらやほし草類のような、家畜にとつては余りうまくない飼料で飼育されておつたのですが、野に山に青草がのびてきますと、家畜本来の食欲が盛んになつて、青いものならなんでも食べる時節になります。したがつて春先には有毒植物の中毒が大変多くなつてまいりますが、多くの場合有毒植物には、とげとか不快な香や味をもつていて、家畜がそれを食べないように自然の中に警戒が加えられていますから、山野の放牧に馴れた家畜は、有毒植物に対するしう覚がとくに発達しているために、本能的に有毒植物を選別して食べません。しかし久しく舎飼された家畜は、生活に制限が加えられているので自然の中にこの本能が衰えてこれを食べて中毒を起すことか多いようです。

とくにこれからしばらくの間は緑草に飢えているので、有毒植物でも貪食するわけです。

こうして食べられた有毒植物の毒作用は家畜の種類の外に、年令、栄養状態、腹のへり具合によつてもそのこうむる影響は一様でありません。また野生の有毒植物は栽培したものに比べて、毒成分が濃いようですし、植物の産地、土じょう、光線、発育状態などによつては、種子、葉、茎根によつて毒成分の含有量が異なりますが、多くの場合草全体に毒のある場合でも、根と種子には特に多いものです。

つぎに有毒植物のもつ毒成分について申しあげますと、主なるものは、アルカロイドの配糖体であります。アルカロイドは塩基性の有機物で、強毒性で酸によつて塩類を形成し、加水分野によつて糖を生ずることはありません。配糖体の多数は構造式が未だに不明ですが、加温によつて糖とヘノール、芳香性化合物などに分解する特性をもつ物質で苦味があります。毒作用は複雑多種で、いろいろの症状を呈してきますが、このうちで中枢神経系をおかすものが一番多く、つぎに胃腸障害をきたすものです。

中毒症状を見て、有毒植物が何であるかということはなかなかむずかしく、同じ毒草でも家畜の種類、摂取量などによつて症状が違い、中毒初期は興奮し後期にはマヒしてくるものでも、食べた量が多いと最初からマヒしてくるから、症状も千差万別になるわけです。

このように恐ろしい有毒植物などの中毒による家畜の損耗を、ことしは一頭もなくしていただきたいものです。

（農政部畜産課）

生牛乳と脱脂粉乳との栄養価のちがい

区分	熱量	たん白質 g	脂肪 g	乳糖 g	ルウカシム mg	鉄 mg	ビタミン AIV	ビタミン B_1 mg	ビタミン B_2 mg	ビタミン C mg
脱脂粉乳26gを180ccの液体乳にしたもの	93	9.3	0.2	13.6	338	0.1	10	0.09	0.51	2
生牛乳180cc（1合）	110	5.6	6.0	8.4	186	0.2	186	0.06	0.28	1

日本育英会の特別貸与

奨学生制度の趣旨と貸付要領

皆さんの中で、お子さん達を高等学校、高等専門学校または大学へ進学させたくとも経済的な理由で進学させることをあきらめようとしている方はありませんか。

そうした方々の為に、国家的育英機関である日本育英会では、特別貸与奨学生の制度を設け、進学後の学資の保障をしておりますので、先生や家族の皆様とよく相談して、お子さんの進むべき道を決定してください。

日本育英会とは

高校、高専校、大学、大学院に在学または進学しようとする生徒で、経済的理由の為修学困難な者に、奨学生として学資を貸与し、教育の機会的等を計り、社会の発展につくすことを目的として、各県に支部を置いて活動している国家的育英機関です。

特別貸与奨学生制度とその内容

この制度は、進学後直ちに奨学金の貸与を受けられるよう、進学前において採用するもので、貸与される奨学金の額も一般貸与奨学生（進学後に採用する奨学生）よりも多く、また貸与を受けた奨学金はその一部のみを返還すればよいという特点を持っています。

◎高校、高専校特別貸与奨学生

中学校第三学年に在学し、明年高校または高専校へ進学を希望している生徒を対象としています。

高校へ進学した時は月額三、〇〇〇円の奨学金を受けられます。また高専校に進学した時は月額三、〇〇〇円（但し自宅外通学者は四、五〇〇円）を貸与されますが、高学年になりますと四、〇〇〇円（但し自宅外通学者は六、〇〇〇円）に増額されます。

なお出願は同一に取扱いますが、どちらに進学しても差しつかえありません。

◎教育特別貸与奨学生

高校の最高学年に在学している生徒または卒業した人で将来義務教育職に従事しようとする意志があつて、明年国立大学の教員養成学部学科、課程へ進学を希望する者を対象としています。

進学後は月額五、〇〇〇円（但し自宅外通学者は八〇〇〇円）の奨学金が貸与されます。

なお原則として大学特別貸与奨学生との併出願は認められません。

（四面につづく）

告知版

皆勤者が二名

在村青年の減少がめだつてきたため各町村とも青年学級（産業青年講座）の運営が困難になつてきていますが、本村でも三十二名の少人数で開講しました。例年にくらべると出席状況は良好で全講座の半数以上を出席した修了生は二十六名にのぼりました。

三十九年度の閉講式は三月二十七日に青年研修所で開かれ、次の皆勤者と精勤者を表彰しました。

皆勤者＝嘗野谷千代、岡部セイ子



精勤者＝坂本幸市、藤元健欠郎、鈴木七郎、藤田好美鈴木輝司、藤田二三夫、芳賀元治、矢吹静、矢吹タケ子、緑川ヒデ子、金沢マツイ、田子ミチ子、坂本啓子（写真は村長さんをかこんで学級生一同）

事務所の移転

ながらく役場で農業委員会と同居していた土地改良区の事務所は、三月末に旧土木事務所（中野駐在所の隣）に移転しました。

湯呑を寄贈

三十九年度の中央婦人学級修了生が九谷焼の湯呑五十個を公民館に寄贈しました。学級生の皆さん方に紙上より厚く御礼申し上げます。

（り）（よ）（だ）（税）（納）

税金を楽に納める方法

税金は日ごろの心掛けで納期完納もできるものですが、一人でやることはなかなか実行できないものです。むづかしいことでもみんなでやれば比較的楽にできることがたくさんあるものですが、納税組合という組織もそのためのものです。

納税組合は組長を中心に組合員がお互に協力し合つて、共同の目的である税金を楽に納めようとする組織です。

村内のすぐれた納税組合では、次のような方法で納税の取扱いをしております。組長の所に納税通知書が届くと、組長は納期を知らせながら各戸に廻つて納税通知書を配付して歩く。更に納期直前になると、納期内完納を督励して歩く。このときに準備しておいた金と納付書を組長に頼んで納めるようにします。

このように納税組長の仕事は容易でないわけですが、年々廻り番に担当しお互に世話したりされたり、これがこの組合の美点でもあるわけです。

村では組長の御苦労に感謝し毎年少額ですが納税取扱手数料を差上げております。

今年度も組長さん方の御協力をお願い致します。

（税務課）

新入学児童に記念証書



鮫川郵便局提供

新入学おめでとうございます。

お子さまの将来のために新入学のおよろこびを記念して郵便局の簡易保険をぜひ一口ご加入下さい。

五月までの間に加入された方に、うつくしい意匠の「入学記念保険証書」を発行しております。

「学資金の準備OK」

お子さまの学資金は頭痛のタネ。

高校、大学と進むにつれて月々の収入ではとても手に負えません。

そのときになつてご無理にならないよう、いまから学資計画をお立てになつてはいかがでしょう。

親のねがい、お子さまの幸のために、いますぐ郵便局の積立貯金をおはじめください二年後には立派に資金を調達いたします。

「趣味の切手発行」4月20日

毎年四月二十日から一週間を「切手趣味週間」としていろいろな行事が行われますが郵政省ではこの「切手趣味週間」にちなんで、毎年四月二十日に特殊切手を発行しております。

今年の切手は近代の代表的女流画家、故上村松園筆「序の舞」を原としたものです

おめでた

二月
二七日　折戸　阿久津光代
三月
三日　滝平　円井やよ枝
六日　新宿　小林　令子
六日　広畑　矢吹　宏則
九日　青生野　吉成　典男
一〇日　石ノ花　矢吹美紀子
一三日　水口　関根　清
一四日　虹ケ沢　石井　定己
一四日　内ケ竜　中川西博之
一四日　鍬木田　鈴木はるみ
一八日　石井　中川西三男
二二日　押野　関根みどり
二三日　越虫　星　美智子
二六日　浅屋敷　鈴木　宏幸
二七日　西之内　関根弥伊子
二七日　余所内　関根　節子
三〇日　滝平　円井　千春

おくやみ

三月
一日　仁田　緑川たか子　9
二日　大久保　鈴木　勝美　49
三日　大久保　生田目フシ　84
四日　大根屋敷中川西三郎　86
五日　福原　芳賀　敏　68
六日　越虫　菊地　ハツ　74
一〇日　鬼越　円井　リキ　71
一三日　青生野　大竹　源寿　76
一三日〃　森田　季春　55
一六日　滝　近藤のり子　15
二三日　山口　緑川　キミ　38
二四日　馬場　鈴木　シモ　89
三一日　郷大平　ヒロ　76

えんぴつ

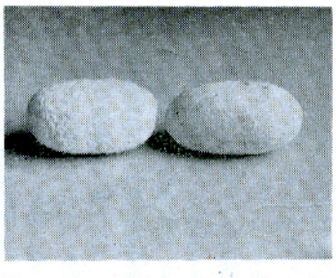
婦人会の意義

辞書とはおもしろい。婦人会の真意を図りてるにと、ある日の会合に私は慢談を語つた。

扶人会〜夫をささえる会　負人会〜たまには夫や社会人にも負ける会　怖人会〜ガミガミ云うと夫や子どもに恐れられる会　布人会〜一生けん命に布をあつかう会　浮人会〜ぼんやりしていると浮き上つてしまう会

こう考えてきたが、もう一つある。それは、「付人会」である。これは、夫や子どもにピッタリ付きそつていく会である。私どもの会は「普人会」でよい、あたりまいの人の集りでよい。この集りの中から、お互をはげましお互をみがき、やがて「富人会」となるのであるまいか心の富める婦人会にしようではないかと私は願う。

西野小校長　古川　一郎



爾…そうです。だが良くごらん下さい。どこか違つていませんか。本物と鶏卵なのです。これは中野の湯座初男さん宅の白色レグホンが産んだ奇形卵です。

あとがき

三月四月は卒業、就職、入学、転任とあわただしい日がつづき、直接関係のない私たちも何かに追われているような気ぜわしい日々を送り、四月も終りになつた今日この頃になつて、ようやく落着をとりもどしたような感じです。これからは編集子も落着いてガツちりした紙面をと心がけていますが、原稿の少ないのに閉口しています。皆さん方からの資料提供をお願いします。

（鈴木　一）

（三頁よりつづく）

◉大学特別貸与奨学生

高等学校の最高学年に在学している生徒または卒業した人で、明年大学（公、私立を問いませんが国立大学の教員養成学部、学科、課程を除く）へ進学を希望する者を対象としています。

進学後は月額五、〇〇〇円（但自宅外通学者は八、〇〇〇円）の奨学金が貸与されます。

出願しようとする方

募集はいずれも毎年五月頃に、各中学校、高等学校を通じて行ないますが、教育特別貸与奨学生を除いては毎年八月一日に試験（素質、能力）があります。

なおこの特別貸与奨学生の他にも一般貸与奨学生の制度がありますので、募集の始まる前にあらかじめ担当教師の方と相談のうえ申込んでください。

出願資格その他詳しいことは、各市町村教育委員会または各中学校、高校の職員の方にお問合せください。また直接左記におたずねくださつても結構です。

日本育英会福島県支部
福島市杉妻町二の一六
福島県教育委員会
事務局財務課内
（県教育委員会）